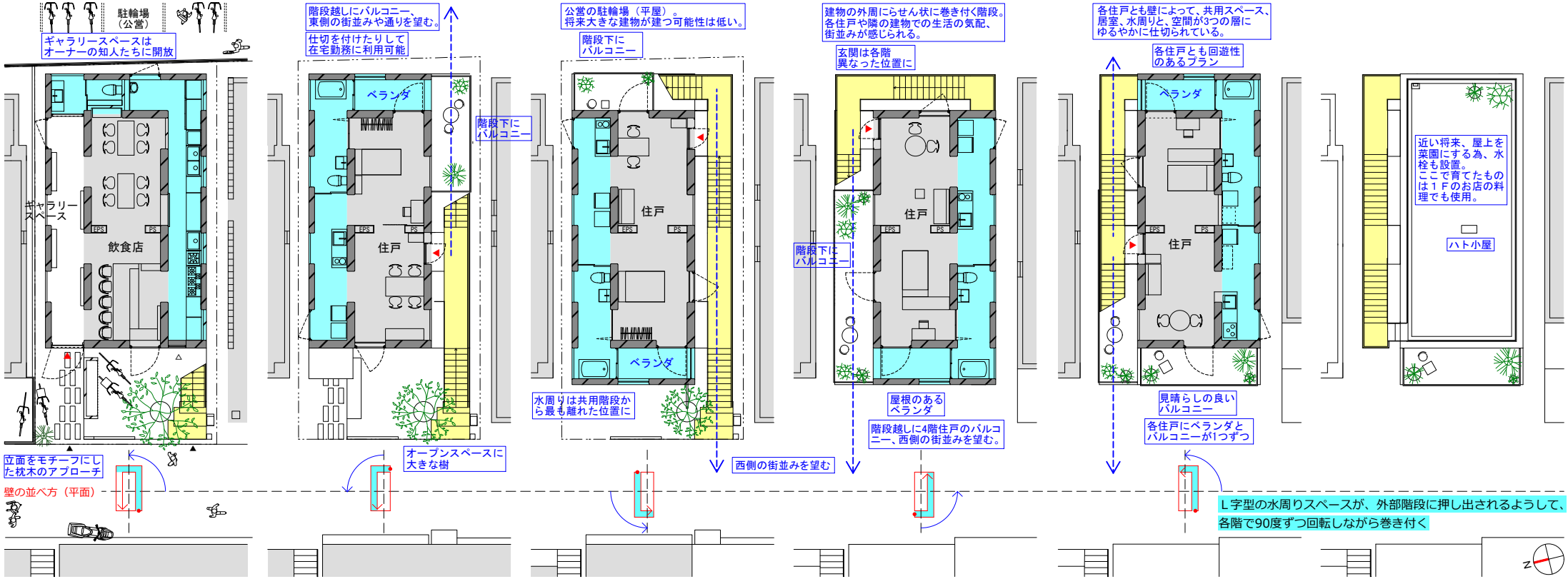
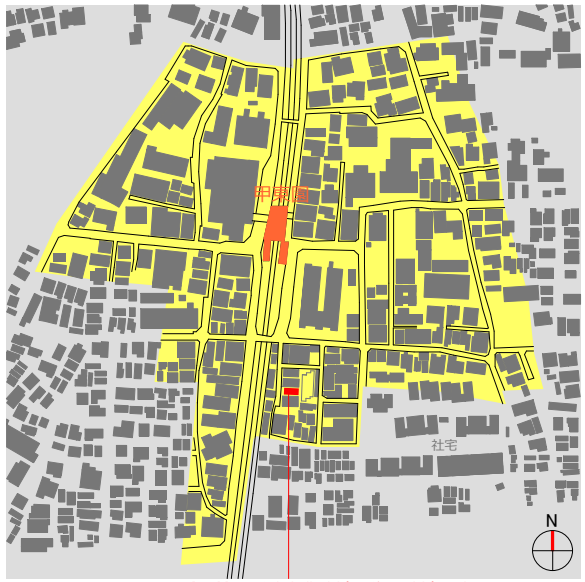


１Ｆ平面図　S=1／150　　２Ｆ平面図　S=1／150　　３Ｆ平面図　S=1／150　　４Ｆ平面図　S=1／150　　５Ｆ平面図　S=1／150　　ＲＦ平面図　S=1／150

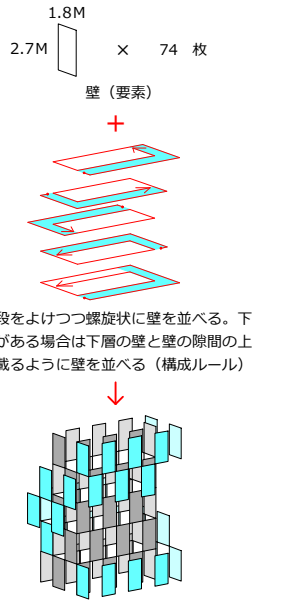
駅を中心に**近隣商業地域**が広がり、街の構成要素が大きいエリア

その周りを**住居地域**が囲んでおり、戸建て住宅を中心とした街の構成要素が小さいエリア



敷地周辺図

計画地。近隣商業地域と住居地域の境目辺りにあり、街の構成要素の大・小のスケールが混在するエリア



壁、ヴォリューム、階段、プランの4重螺旋モデル

単純な要素による単純で自律的な構成ルールから導き出されているが、結果としては複雑さや多様性を備えた建物となっている。

長手断面図　S＝１／200

本建物の特徴である市松状立面配置の耐力壁は、端部を下階壁端部に支持させる形状としている。下階から連続した一般的な耐力壁の場合、境界梁との剛性比にもよるが地震荷重に対して耐力壁に発生する曲げ応力が最下階で大きくなるのに対して、市松状配置とすることにより耐力壁の曲げ応力が各階で壁端部の軸力で下階に伝達されるため、下階耐力壁の曲げ応力を低減することが可能となった。（佐藤岳人／ＴＳ構造設計）

所在地　兵庫県西宮市
主要用途　共同住宅＋飲食店

規模
敷地面積　105.93㎡
建築面積　73.41㎡
延床面積　270.83㎡
１階　63.52㎡／２階　54.88㎡／３階　56.03㎡
４階　48.94㎡／５階　47.46㎡
建蔽率　69.30%（許容：80%）
容積率　238.90%（許容：240%）
階数　地上５階
最高高さ　13,820mm
軒高　13,610mm
階高　2,700mm

敷地条件
地域地区　近隣商業地域　準防火地域　第７種高度地区
道路幅員　西4.0m

構造
主体構造　鉄筋コンクリート造
杭・基礎　鋼管杭

工程
設計期間　2013年9月～2015年5月
施工期間　2015年6月～2016年3月

外部仕上げ
屋根　コンクリートスラブに無機質浸透性コンクリート改質材
外壁　コンクリート打ち放しの上撥水材

内部仕上げ
１階飲食店、２～５階
床　モルタル金ゴテ仕上の上に表面強化材塗布
壁・天井　コンクリート打ち放し